

京 都 教 育 年 表

* 青字は京都府での制度・出来事

西暦(年号)	教 育 制 度	小学校制度<科目>	主な出来事	教科書
1868（明治元年） 1869（明治2年） 1870（明治3年） 1871（明治4年） 1872（明治5年） 1873（明治6年） 1874（明治7年） 1875（明治8年） 1879（明治12年） 1880（明治13年） 1881（明治14年） 1882（明治15年） 1886（明治19年） 1887（明治20年） 1890（明治23年） 1891（明治24年） 1894（明治27年） 1900（明治33年） 1904（明治37年） 1908（明治41年） 1914（大正3年） 1919（大正8年） 1921（大正10年） 1928（昭和3年） 1933（昭和8年） 1938（昭和13年） 1941（昭和16年） 1943（昭和18年） 1945（昭和20年） 1946（昭和21年） 1947（昭和22年）	「小学校規則」 学童定等（春秋の大試験に合格して進級） 小学定等（小学校は5等より1等まで） 京都府が日本で最初のカリキュラム 「小学課業表」を制定 文部省『学制』公布 「小学教則」 「 京都府下小学校則 」 小学校を上・下等に分ける 京都府が『改正上・下等小学課業表』を出す 下等・上等 各8級より1級まで 『 京都府下小学下等課業表 』を改訂 —文部省の定めた課業表に準じたものとなる 『教育令』公布 『改正 教育令』公布 「小学校教員心得」制定 『小学校教則綱領』で小学校を初等・中等・高等に分ける 『小学校令』『中学校令』公布 学年制となる 新しい科目「理科」が定まる 改正『小学校令』 各小学校に補習科が付設されはじめる 『教育に関する勅語』(教育勅語) 発布 『小学校設備準則』 『小学校教則大綱』制定 『小学校令改正』 義務教育4年制が確立される 各尋常小学校の補習科廃止、高等科(2年間)を設ける 国語科を設ける、歴史は日本歴史に 『小学校令』改正 義務教育が6年に延長 尋常小学校が6年制となり、付設の高等科がなくなる 『小学校令』『中学校令』改正 「通俗教育」を「社会教育」と改称 第4期国定国語教科書の低学年用が色刷となる 『国民学校令』公布 4月より小学校は全て国民学校となる 「算術」が「算数」となる 国民学校統合(例: 初音、柳池校は高等科単独となる) 『戦時教育令』公布 修身・地理・国史科停止 教科書回収命令 文部省が男女共学実施について指示 『教育基本法』『学校教育法』公布 中学校が義務教育に 「学習指導要領」(試案)発行 国民学校初等科を小学校と改称	算術 (筆・同・読書・ 算術) 上等 中等 初等 5等 1等 (句読・暗誦・習字・算術) 下等小学「8級」1級 (書讀・読本・輪講・習字・算術・修身及養生口授) 上等小学「8級」1級 (会话・単語・読本・習字・算術・修身及養生口授) ↓(読物・輪講・暗記・作文・算術・習字) 初等科「6級」1級 (修身・読書・作文・習字・算術・体操・図画・唱歌) 中等科「6級」1級 高等科「6級」1級 尋常科「1年」4年 (修身・読書・作文・習字・算術・地理・歴史・理科・図画・唱歌・体操・裁縫・農業・手工商業) 尋常科「1年」6年 (修身・国語(読方・綴方・書方・算術・日本歴史・地理・理科・図画・唱歌・体操(手工・裁縫)) 初等科「1年」6年 (国民科(修身・国語・国史・地理・理科)・鍛錬科(体操・武道・芸術科(音楽・習字・図画・工作・裁縫)) 高等科「1年」2年 (国民科・理科・数学・鍛錬科・芸術科・実業科(農業・工業・商業)・外国語・家事及裁縫) 小学校「1年」6年	1868年4月 京都府開庁 1869年5月～9月 64校の番組小学校が開校 1870年12月 京都府 中学校を開校 1871年7月 文部省設置 1872年3月 第1回京都博覧会 4月 京都府が新英学校・女紅場開校 1875年12月 上京第30区(柳池)小学校内に幼稚遊嬉場開設 〔日本初の幼稚園—明治10年頃閉鎖〕 1889年2月 「大日本帝国憲法」発布 1894年8月 <i>日清戦争</i> 1904年2月 <i>日露戦争</i> 1914年7月 第1次世界大戦 1928年2月 第1回普通選挙 1938年4月 国家総動員法公布 1941年12月 太平洋戦争開戦 1945年8月 太平洋戦争終結 1946年3月 米国教育使節団来日 1947年5月 「日本国憲法」施行	京都独自の教科書 自由編集教科書時代 文部省検定教科書時代 国定教科書時代 (国語第一期～第四期) 国定教科書時代 (国民学校の教科書 国語第五期) 墨塗り教科書時代 暫定教科書時代 文部省編集教科書時代